

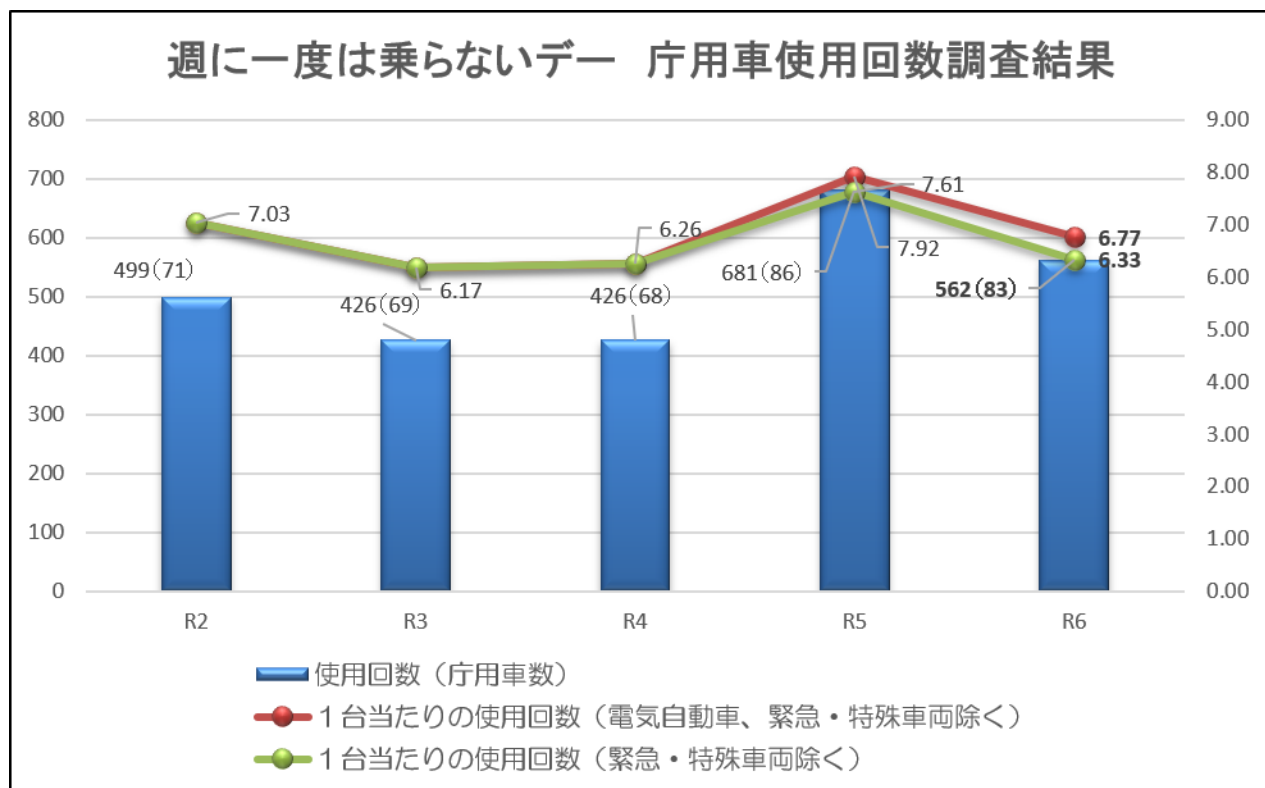
# ～冬期自動車使用抑制キャンペーンの実施結果～

## 1 概要

冬は、自動車からの排出ガスで、大気中の二酸化窒素濃度が高まるため、11月から翌年1月までの期間を「週に一度を乗らないデー」を合言葉に、自動車による環境負荷低減の啓発と冬期における大気環境の改善を目的として、冬期自動車使用抑制キャンペーンを実施いたしました。

上記キャンペーンの一環として、冬期自動車使用抑制キャンペーン期間中の水曜日において、環境に配慮した庁用車の利用推進を図るため、原則水曜日を「ノーカーデー」と設定したうえ、前年度の使用回数を上回らないよう所管課により記録した庁用車の使用回数の集計を行いました。

## 2 結果(調査対象車90台)



## 3 総評

前年度同様、緊急車両や特殊車両(消防車等)を除く全ての庁用車を対象にノーカーデーにおける使用回数に着目した調査を実施いたしました。

結果として、前年度と比較し、ノーカーデーにおける使用回数が減少したほか、電気自動車及び緊急・特殊車両を除く庁用車の1台当たりの使用回数に着目すると、いずれも昨年度よりも減少した結果となりました。

また、前年度の使用回数を上回らないという目標を達成した台数は、前年度調査時の48台に対し、59台と増加した結果となりました。

引き続き、環境に配慮した庁用車の利用をしていただくほか、ふんわりアクセルの徹底や余分な荷物の積載をしない、近場への移動は自転車を使用する等の燃費改善のための取組を強化するとともに、より多くの職員の意識向上に取り組んでまいります。